

2-(2) 入学者に関する受入方針、入学者数、収容定員、在学者数、卒業(修了)者数、進学者数、就職者数

学部	学 科	入学 者数	編入学者数		収容 定員	入学 定員	編入学定員		在学 者数	在 籍 学 生 数				編入学 生数 (内数)	男女比率 男:女	卒業者数		進学 者数	就職 者数	備 考
			2年次	3年次			2年次	3年次		1年次	2年次	3年次	4年次							
										学生数	学生数	学生数	学生数							
芸 術 学 部	美術工芸学科	149	1	5	587	145	1	2	616	155	166	143	152	8	2:8		136	24	91	2011年度入学生からの課程
	マンガ学科	39	0	0	187	45	1	2	182	40	52	52	38	1	5:5		38	4	28	
	キャラクターデザイン学科	60	1	1	223	58	1	2	289	61	81	86	61	4	3:7		48	5	39	
	情報デザイン学科	125	0	1	475	115	1	6	492	128	124	121	119	3	2:8		113	5	90	
	プロダクトデザイン学科	43	0	0	167	40	1	2	180	44	47	48	41	1	5:5		34	4	21	
	空間演出デザイン学科	62	1	1	207	50	1	2	238	63	64	61	50	5	2:8		48	3	42	
	環境デザイン学科	57	1	6	187	45	1	2	225	58	55	61	51	11	5:5		47	7	31	
	映画学科	82	0	0	267	65	1	2	308	82	83	72	71	0	5:5		59	2	44	
	舞台芸術学科	45	0	0	147	35	1	2	170	47	50	39	34	0	2:8		38	7	27	
	文芸表現学科	36	0	0	118	35	0	0	145	36	39	34	36	0	4:6		28	2	17	
	芸術表現 ・アートプロデュース学科	-	-	1	42	-	-	1	54	-	-	30	24	4	3:7		11	2	10	
	こども芸術学科	28	0	0	127	30	1	2	96	30	19	19	28	0	1:9		26	3	22	
	歴史遺産学科	27	1	0	122	30	0	1	133	28	33	41	31	2	2:8		27	5	19	
	アートプロデュース学科	30	1	-	50	25	0	-	54	32	22	—	—	1	3:7	—	—			2014年度入学生からの課程
	芸術表現 ・アートプロデュース学科	-			-	-	-	-	1	-	-	-	1	0	-	2	5	1	5	2007～2010年度入学生の課程 (2年次編入学は2011年度、3年次 編入学は2012年度まで受け入れ)
	歴史遺産学科	-			-	-	-	-	2	-	-	-	2	0	-	0	3		2	
	映画学科	-			-	-	-	-	2	-	-	-	2	0	-	2	2		3	
	舞台芸術学科	-			-	-	-	-	0	-	-	-	0	0	-	0	1		1	
	美術工芸学科	-			-	-	-	-	5	-	-	-	5	0	-	6	2		2	
	こども芸術学科	-			-	-	-	-	1	-	-	-	1	0	-	0	0			
	キャラクターデザイン学科	-			-	-	-	-	1	-	-	-	1	0	-	3	6		7	
	情報デザイン学科	-			-	-	-	-	1	-	-	-	1	0	-	4	4		3	
	空間演出デザイン学科	-			-	-	-	-	2	-	-	-	2	0	-	0	5	1	3	
	環境デザイン学科	-			-	-	-	-	2	-	-	-	2	0	-	1	2			
	芸術学部計	783	6	15	2,906	718	10	26	3,199	804	835	807	753	40	3:7	18	683	75	507	

2-(2) 入学者に関する受入方針、入学者数、収容定員、在学者数、卒業(修了)者数、進学者数、就職者数

芸術学部	教員一人当たり学生数:19.27人 収容定員充足率:110.08% 社会人学生数:社会人入学試験制度は実施していない
	【アドミッション・ポリシー:求める学生像および入学者選抜の基本方針】 本学は「芸術的創造と哲学的思索によって良心を手腕に運用する新しい人間観、世界観の創造」という建学理念を掲げて設立された。この建学の理念から導かれる教育目標を「豊かな想像力をもって新しいもの・ことを創りだす創造力」と、自立したひとりの人間として他者を肯定しともに生きていく人間力」とをそなえ、他者とともに喜びをもって新しい価値を社会に生み出すことのできる創造的人間の育成」としている。 芸術教育は、とすれば自己表現の達成に重点が置かれがちであるが、社会で通用する人材として活動していくためには、専門的な能力以上に、社会人として求められる基礎力、人間力を身につける必要がある。そのため 1.芸術によって社会に貢献しようとする高い志と意欲を持ち、2.自立した1人の人間として、3.他者と協調・協働しながら、4.芸術的創造活動を展開できる力を養うことをめざし、学生への徹底をはかっている。 アドミッション・ポリシーの基本は、このことを実践できる基本的素養を備えた学生を受け入れることにありとし、「芸術を学ぶ意欲と社会貢献をめざす高い使命感をもった学生の受け入れ」をアドミッション・ポリシーとして定めた。そのため、表現技術の優劣だけにとらわれず、評価基準の異なる複数の入学試験を実施して多様な学生を選抜している。 【2016年度入学試験受け入れ方針】 ＜夏期コミュニケーション入学・秋期コミュニケーション入学・体験授業型一般入学試験＞ 1.授業に臨む姿勢に、授業を通して新しいことを学びたいとする探究心が見られるか。 2.初めて取り組む課題であっても、積極的に挑戦しようとする行動力が見られるか。 3.出された課題に対して、様々な可能性を比較検討した上で自らの答えを導き出す思考力、発想・構想力が見られるか。 4.2日間の授業を通して、教員のアドバイスや他の学生の考えに耳を傾け、相互に理解しようとする姿勢が見られるか。 ＜公募制推薦入学試験・一般入学試験＞ 1.高校までの基礎的な学習に実直に取り組んできた継続力が見られるか。 2.(鉛筆デッサン)芸術を学ぶ上で必要な基礎力としての「観察力・構成力・表現力」が身につけているか。 3.(小論文)芸術を学ぶ上で基礎力としての「読解力・論理的思考力・文章表現能力」が身につけているか。 4.(国語・英語)高校までの基礎学力(基本的知識・文章読解力等)が正しく身につけているか。 ＜大学入試センター試験利用入学試験(Ⅰ期・Ⅱ期)＞ 1.高校までの基礎的な学習に実直に取り組んできた継続力が見られるか。 2.芸術を学ぶ上で基礎力としての「基本的知識・文章読解力・論理的思考力」が各教科において身につけているか。
	【卒業後の進路(主な就職分野(具体的な就職先等))】
	有限会社カムデン 株式会社大創産業 株式会社アクシスデザインパーク 株式会社TYO 株式会社天下一品 株式会社京映アーツ サンズデコール 辰巳電子工業株式会社 城南宮 京都清水坂ガラス館 株式会社ワールドストアパートナーズ 株式会社ビーエーシーウエスト 株式会社エリアマーケティングオフィス 株式会社博報堂プロダクツ 株式会社ネイキッド 株式会社ティーズラボ 株式会社タスク・フォース 株式会社たき工房 株式会社スペース 株式会社ジークレスト 株式会社コナミデジタルエンタテインメント 株式会社京都アニメーション 株式会社カブコン 株式会社アンビデックス 株式会社アミューズワークス 株式会社アーバンリサーチ 海士町役場 他

2-(2) 入学者に関する受入方針、入学者数、収容定員、在学者数、卒業(修了)者数、進学者数、就職者数

学部	学 科	入学 者数	編入学者数		収容 定員	入学 定員	編入学定員		在学 者数	在 籍 学 生 数				編入学 生数 (内数)	男女比率	卒業者数		進学 者数	就職 者数	備考
			2年次	3年次			2年次	3年次		1年次	2年次	3年次	4年次							
										学生数	学生数	学生数	学生数							
芸術学部 通信教育部	芸術学科	86	3	170	520	80	10	85	1,224	86	97	262	779	673	2 : 8	/	107	—	—	9月卒業は、2015年9月末に2013 年度後期編入学生が卒業予定。
	美術科	136	176	76	1,420	200	200	10	1,690	136	296	348	910	886	3 : 7		145	—	—	
	デザイン科	155	9	346	1,230	200	10	200	2,122	155	164	480	1,323	1,304	4 : 6		134	—	—	
	芸術教養学科	198	—	214	1,380	230	0	230	1,267	198	212	441	416	630	4 : 6		76	—	—	
	通信教育部 芸術学部計	575	188	806	4,550	710	220	525	6,303	575	769	1,531	3,428	3,493	3 : 7		462	—	—	
	教員一人当たり学生数:146.58人 収容定員充足率:138.5% 社会人学生数:5,719名																			
【入学に関する基本的な方針】 ＜芸術学科＞文化芸術という行為に 関心を持ち、それぞれの生きる場にありながら他者と協力して問題を考えていく人の入学を期待しています。 ＜美術科＞美術工芸の各専門分野に関心があり、地域、年齢、職業を超えた交流を積極的に推進する人材を求めます。 ＜デザイン科＞ものづくりやデザインに関心を持ち、柔軟な思考で未来を切り開く意欲のある人の入学を期待しています。 ＜芸術教養学科＞人類の芸術遺産とそれに関わる学術的営みに敬虔であり、かつ文化芸術の当事者たらしめる意思を備えた人の入学を期待します。																				
【卒業後の進路(主な就職分野(具体的な就職先等))】 進路調査は行っていない。																				

2-(2) 入学者に関する受入方針、入学者数、収容定員、在学者数、卒業(修了)者数、進学者数、就職者数

研究科	専攻	入学 者数	収容定員		入学定員		在学 者数	在籍学生数								男女比率	卒業 者数	進学 者数	就職 者数	備考
			修士 課程	博士 課程	修士 課程	博士 課程		修士課程				博士課程								
								一般	社会人	留学生	計	一般	社会人	留学生	計	男:女				
芸術 研究 科	芸術文化研究専攻 (修士課程)	—	12	—	—	—	9	6	2	1	9	—	—	—	—	3 : 7	4	0	2	学位授与数／4名 授与率 ／100%
	芸術表現専攻 (修士課程)	—	48	—	—	—	68	41	2	25	68	—	—	—	—	4 : 6	65	2	26	学位授与数／65名 授与率 ／100%
	芸術専攻 (修士課程)	63	60	—	60	—	63	38	3	22	63	—	—	—	—	3 : 7	—	—	—	
	芸術専攻 (博士課程)	5	—	21	—	7	20	—	—	—	—	9	4	7	20	2 : 8	3	0	0	学位授与数／3名 授与率 ／100%
	芸術研究科計	68	120	21	60	7	160	85	7	48	140	9	4	7	20	3 : 7	72	2	28	
	教員一人当たり学生数:2.05人 収容定員充足率:113.5% 社会人学生数:11人																			
【アドミッション・ポリシー(求める学生像および入学者選抜の基本方針)】 博士課程 (1)専門領域における広範かつ深淵な知見を有し、かつ新たな価値観の構築にむけて真摯に取り組む姿勢を有していること。 (2)基本的には3年間で日本語による博士論文を完成させうる研究計画と遂行力を有していること。 (3)外国語(基本的に英語)による専門的語学力を有していること。 修士課程 (1)豊かな感性と柔軟な思考を有し、学士課程の基礎をふまえ、各自の専門領域を構築して造形思想を深めるための能力を有していること。 (2)芸術に関する基礎的な教養を有し、的確で論理的な思考とコミュニケーションの能力を有していること。 (3)日本語と英語の読解力・表現力を有していること。																				
【卒業後の進路(主な就職分野〔具体的な就職先等〕)】 (株)HIROKO KOSHINO Happy Elements株式会社 ホテルグランヴィア京都 株式会社M's design 株式会社シミズオクト 株式会社トーマネ大阪デザイン室 株式会社ピアライフ 株式会社ムラヤマ 株式会社ヤラカス館 株式会社ランドスケープデザイン 株式会社俄 株式会社佐世保映像社 株式会社藤岡光影堂 関西文化芸術学院 見増勇介デザイン 鷺草デザイン事務所 静岡セキスハイムエクステリア 土井造園(株) 福島県富岡町役場 兵庫県立阪神昆陽特別支援学校 等																				

2-(2) 入学者に関する受入方針、入学者数、収容定員、在学者数、卒業(修了)者数、進学者数、就職者数

研究科	専攻	入学者数	収容定員		入学定員		在学者数	在籍学生数								男女比率	卒業者数	進学者数	就職者数	備考
			修士課程	博士課程	修士課程	博士課程		修士課程				博士課程								
								一般	社会人	留学生	計	一般	社会人	留学生	計	男:女				
芸術研究科 (通信教育)	芸術環境専攻 (修士課程)	79	160	—	80	—	174	174	—	—	174	—	—	—	—	4 : 6	72	—	—	学位授与数／72名 授与率 ／100%
	芸術研究科 (通信教育)計	79	160	—	80	—	174	174	—	—	174	—	—	—	—	4 : 6	72	—	—	
	教員一人当たり学生数:4.24人 収容定員充足率:108.8%																			
	【入学に関する基本的な方針】 さまざまな職業、経歴を持ちながら、芸術にかかわる専門性を深め、社会で活動してゆく意欲を持った方の入学を期待しています。 1、自他を尊重しつつ意見を交わしながら制作研究を続けることができる人。 2、芸術に関し修士研究・修士制作を遂行するのに必要な専門的な能力を身につけた人。 3、本専攻の教育目標や授業形態を十分に理解している人。																			
【卒業後の進路(主な就職分野[具体的な就職先等])】 進路調査は行っていない。																				